キャラクター名
日音　安霧（ひがくれ　あぎり）

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー エグザイル	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプショナル		年齢	19歳	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	32　%
出自	姉妹	経験	トラウマ	邂逅	相棒

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	1			5
感覚	3	0	0			3
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：			芸術：彫刻	1		知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	5r+2		8+[E]		
	白兵	5r+2				
	白兵	5r+2				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
対抗種	P	N		
友部 ヤスナ	P　慕情	N　執着		
ハイド	P　執着	N　憤懣		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　6	残り財産P：　3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
C：ブラム＝ストーカー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：判定のクリティカル値-Lｖ								
赫き剣	1							
効果：								
渇きの主	1							
効果：								
ブラッドボム	3							
効果：								
デビルストリング	2	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果：オートアクションを打ち消す、シナリオLv回								
スーパーランナー	1							
効果：								
血の彫像	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：血で何かを作る。								
ブラッドリーディング	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：体液から情報を読み取る								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

使用ルルブ：基本①②、上級、ＥＡ
ＰＣ４［-オンボノヤス-日音　安霧］
「悪い、ヤスナ……もうちょい待っててくれ、バカを一人、叱ってなきゃいけなくなった！」
　元イリーガルのエージェント、高校を三年の春に学校を中退しＵＧＮに就職した。
　一人称はオレ、笑顔が苦手で説教癖がある。ＲＢがあまり好きではない。
　自身の血液を空気中に霧散させ操る能力を使い、赤い霧を生成しながら日本刀を使った白兵戦をする。傷口や呼吸の際に体内へ入り込ませた血液を操り、内側から爆散させることも可能。
　１５歳の時に妹との買い物中にハイドと名乗るジャームと開墾、拉致られ安霧は手足を切り落とされ、目の前で妹（日音　奏）を玩具にされ妹がこと切れた時にようやく覚醒し暴走、拉致られていたビルとその周囲を盛大に巻き込みハイドを討伐しＵＧＮに保護されることになった。
　覚醒から半年後、厄介払い感覚でイリーガルとして日常に戻されたが、この時、これまた厄介払いで付けられた監視の落ちこぼれチルドレンの「友部ヤスナ」と出会う。監視が付けられた理由は精神が不安定であり、いつ暴走してもおかしくなかったかららしい。
　正義感が強くわがままなヤスナに振り回されながらともにイリーガルとして活動し続け、いつの間にか相棒と呼べるまでの中になる。
　１８歳、安霧の前に覚醒時に倒したはずのハイドがヤスナの身体に憑依し現れる。ハイドは他者に憑依する能力を持つＲＢだった。覚醒時の事件以来、安霧を気に入り、また「遊ぶ」ためにヤスナの身体に憑依し現れたのだった。
　ヤスナは少しずつハイドに侵食されていきハイドを倒すために自ら安霧に殺されることを望んだ、が安霧は納得できずに奔走する。
　結果、ヤスナを殺す以外の方法は見つからず、現実に激怒し、悲嘆し、絶望し、そして、「ヤスナ」を殺すために迫るタイムリミットの中でハイドと戦った。
　安霧はハイドに勝利し、ヤスナを「ヤスナ」として殺した。だが、ハイドを殺すことはできなかったらしく、またいつか、安霧の目の前に現れるだろう。

　元々「死」を引きずるタイプの性格だったため、今もヤスナの事を引きずりながら、
　ヤスナとの約束「困ってる人がいたら、可愛そうな人がいたら、助けてあげて！」に流されるように生きている。